

# スライドの違いによる難易度

参考) 山本裕子: 斜視・弱視の診断検査法 P75、84、87  
久保喜美: 視能矯正マニュアル P160 他

## 同時視用(異質・異型図形)スライド

- ① 大きな容器に小さな中身 ←ただし中心窩抑制があると入らない
  - ② 大きな容器に大きな中身 ←ただし大きな中身なので少しでもずれると入らない
  - ③ 小さな容器に小さな中身
  - ④ 有線(檻など)と中身 → ①② 大きな檻に小さな中身  
細→太 大きな檻に大きな中身  
易→難 ③ 小さな檻に小さな中身
- 大よその場合 ↓ 易 ↓ 難
- 大よその場合 ↓ 易 ↓ 難

## 融像用(同質・相似図形)のスライド

### ○融像部分について

- 易 → 難 →
- 形が単純 → 複雑
- 色が鮮明 → 不鮮明

### ○チェックマークについて

- ① チェックマークが上下に離れているもの 上下にあるものは抑制がかかりにくい
  - ② チェックマークが水平に離れているもの
  - ③ チェックマークが接しているもの
  - ④ チェックマークが内部にあるもの
- 大よその場合 ↓ 易 ↓ 難

## 立体視用(視差のある相似・偏心)のスライド

### ○チェックマークについて

- ① チェックマークで確認するもの
  - ② 飛び出ている順番を答えるもの
- 大よその場合 ↓ 易 ↓ 難

### ○背景について

- 易 → 難 →
- 背景が白いもの → 黒いもの